

問 地方創生事業での①給食費の助成②子ども医療費、食事療養費の助成③保育料の補助④不妊治療の負担費減⑤児童の保険診療の助成⑥出産祝い金(2万円)の支給⑦空きなく認可保育園利用者への差額助成制度等、出産、子育てへの助成の実現が必要で、ぜひ実現を強く要望します。

総務部長 提案のいずれの事業も「創生事業」に含致するものです。実施市町村の状況を調査し検討します。

問 池田ハイツ自治会が、ハイツの特色ある自治会より分離・独立を、相互自治会間で賛同され、要望しているとの事。ハイツ

問 沖縄独自の一括交付金の地方創生事業交付金、さらにMICEの開発事業を

問 学路や交通安全上影響がある箇所を優先に作業を行っております。

問 西原東小学校の裏門側小那覇川に、フタもしくは柵を設置できないか。

建設部長 当該箇所は平成25年5月の豪雨時に氾濫し、その後も何度か氾濫には至らないが水位が上がった報告がある。ふたがけについては河川管理上好ましくなく、現時点では考えていない。しかしながら通学路でもあり安全対策として町道側への転落防止柵の設置を検討したい。

問 民生委員児童委員の定数と現在の人数は。

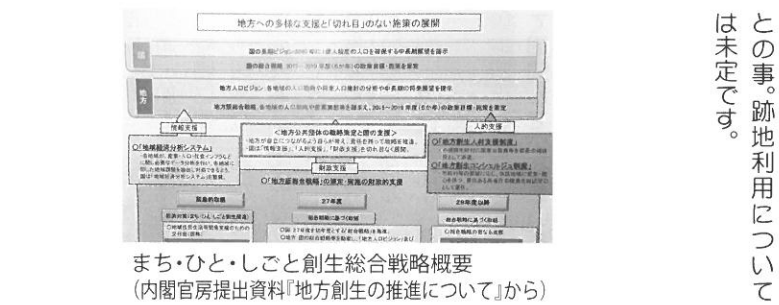
福祉部長 平成27年9月1日現在52名、定数が68名で16名の不足となります。

問 16名の不足で、ケアに支障はでないか、また補充の対策は。

福祉部長 支障は出ておらず継続的に自治会長、民生委員に協力を求めています。あと役場のOB等、教員のOB等へも、引き続きアピールをして一人でも欠員を減らしたいと思っています。

問 町関連のバスの利用率と利用条件は。

教育部長 西原町教育委員会バスは、教育委員会、町議



問 MICEの誘致決定後に周辺隣接地域の土地利用についてどう考えるのか伺う。

町長 マリントウン地区に大型MICE施設が来ると東海岸地域の新たな活性化、更に西原町のマリントウン地区の背後地、後背地を含めて土地利用の面で大きな変化をもたらすものと思っています。この大型施設の経済波及効果をしっかりと受け止められる地域づくり、今後取り組みたいと思っています。そのため体制を作り陣容も整えたいと思います。

問 関連して道路の整備進捗について、兼久仲伊

問 観光協会設置について

建設部長 現在、検討会の開催を目指し、近隣市町村に対し、観光協会への補助金及び役割等について情報収集をしている状況です。

問 MICEを活かした観光光線について伺う。

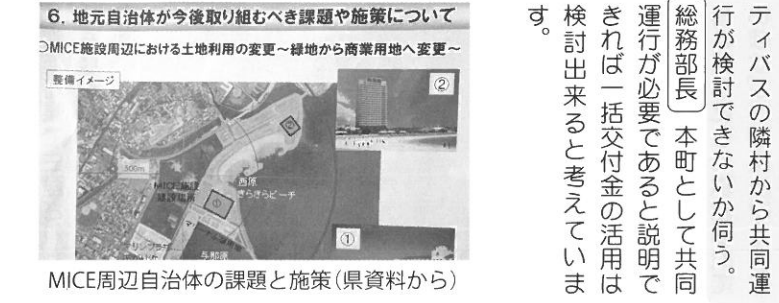
建設部長 現在、南国国道事務所、国道西原バイパス延伸に向けた調査が行われており、平成28年度から29年度にかけて、ルート案が示されてくるものと考えております。早急に西原バイパスの事業化を要望していきたい。

問 MICE施設周辺のゾーニングについて

都市整備課長 ホテルの件ですが、きらきらビーチの左側緑地にはできないか、今後調整していきたい。実際県が可能性として描いている案で町としても望ましい案だと考えております。

問 地域の環境が変わる点についていかがか。

都市整備課長 今の住宅地



◇子どもたちへの創生事業を!
◇池田ハイツの独立を!
◇町民と共に計画作成を!

問 地方創生事業での①給食費の助成②子ども医療費、食事療養費の助成③保育料の補助④不妊治療の負担費減⑤児童の保険診療の助成⑥出産祝い金(2万円)の支給⑦空きなく認可保育園利用者への差額助成制度等、出産、子育てへの助成の実現が必要で、ぜひ実現を強く要望します。

総務部長 提案のいずれの事業も「創生事業」に含致するものです。実施市町村の状況を調査し検討します。

問 池田ハイツ自治会が、ハイツの特色ある自治会より分離・独立を、相互自治会間で賛同され、要望しているとの事。ハイツ

問 学路や交通安全上影響がある箇所を優先に作業を行っております。

問 西原東小学校の裏門側小那覇川に、フタもしくは柵を設置できないか。

建設部長 当該箇所は平成25年5月の豪雨時に氾濫し、その後も何度か氾濫には至らないが水位が上がった報告がある。ふたがけについては河川管理上好ましくなく、現時点では考えていない。しかしながら通学路でもあり安全対策として町道側への転落防止柵の設置を検討したい。

問 民生委員児童委員の定数と現在の人数は。

福祉部長 平成27年9月1日現在52名、定数が68名で16名の不足となります。

問 16名の不足で、ケアに支障はでないか、また補充の対策は。

福祉部長 支障は出ておらず継続的に自治会長、民生委員に協力を求めています。あと役場のOB等、教員のOB等へも、引き続きアピールをして一人でも欠員を減らしたいと思っています。

問 町関連のバスの利用率と利用条件は。

教育部長 西原町教育委員会バスは、教育委員会、町議

問 琉大病院の宜野湾市基病院跡地利用について。

町長 今年度で「基本構想」次年度で「基本計画」を決定との事。跡地利用については未定です。

問 基本的な総合計画等がなくても「町づくり条例」を踏まえて個別の計画で一貫した流れをつくることはできますか。

町長 基本的な総合計画等がなくても「町づくり条例」を踏まえて個別の計画で一貫した流れをつくることはできます。

◇大型MICE施設誘致の決定後の町の取り組み

問 MICEの誘致決定後に周辺隣接地域の土地利用についてどう考えるのか伺う。

町長 マリントウン地区に大型MICE施設が来ると東海岸地域の新たな活性化、更に西原町のマリントウン地区の背後地、後背地を含めて土地利用の面で大きな変化をもたらすものと思っています。この大型施設の経済波及効果をしっかりと受け止められる地域づくり、今後取り組みたいと思っています。そのため体制を作り陣容も整えたいと思います。

問 関連して道路の整備進捗について、兼久仲伊

問 観光協会設置について

建設部長 現在、検討会の開催を目指し、近隣市町村に対し、観光協会への補助金及び役割等について情報収集をしている状況です。

問 MICEを活かした観光光線について伺う。

建設部長 現在、南国国道事務所、国道西原バイパス延伸に向けた調査が行われており、平成28年度から29年度にかけて、ルート案が示されてくるものと考えております。早急に西原バイパスの事業化を要望していきたい。

問 MICE施設周辺のゾーニングについて

都市整備課長 ホテルの件ですが、きらきらビーチの左側緑地にはできないか、今後調整していきたい。実際県が可能性として描いている案で町としても望ましい案だと考えております。

問 地域の環境が変わる点についていかがか。

都市整備課長 今の住宅地

問 この事業については、周知のため、もっとポスター、チラシを作る必要があったと思うがどう考えるか。

産業課長 販売に関しては大型店舗にポスターを掲示し周知を行ったんですが確かにチラシでの周知不足があったと考えています。

問 町民サービスについて、提案を含めて、一括交付金の活用でコミュニティバスの隣村から共同運行が検討できないか伺う。

総務部長 本町として共同運行が必要であると説明できれば一括交付金の活用は検討出来るかと考えています。

問 2010年の国勢調査を基に2060年の沖縄県の将来推計人口が発表された西原町は3,029人減の31,737人(△8.7%)である。これは大変深刻な問題であり、その原因と対策を伺う。

町長 おっしゃるように入りが減少に転じてからでは困難であり、早急に調査、研究し人口増加対策をとりたい。

問 町内の車道、歩道の雑草、横断歩道などの色落ちなどのチェック体制と草刈り計画などを伺う。

建設部長 職員の道路バートルや町民からの草刈り要望等で確認し、各道路状況に応じて年二回程度、通

問 学路や交通安全上影響がある箇所を優先に作業を行っております。

問 西原東小学校の裏門側小那覇川に、フタもしくは柵を設置できないか。

建設部長 当該箇所は平成25年5月の豪雨時に氾濫し、その後も何度か氾濫には至らないが水位が上がった報告がある。ふたがけについては河川管理上好ましくなく、現時点では考えていない。しかしながら通学路でもあり安全対策として町道側への転落防止柵の設置を検討したい。

問 民生委員児童委員の定数と現在の人数は。

福祉部長 平成27年9月1日現在52名、定数が68名で16名の不足となります。

問 16名の不足で、ケアに支障はでないか、また補充の対策は。

福祉部長 支障は出ておらず継続的に自治会長、民生委員に協力を求めています。あと役場のOB等、教員のOB等へも、引き続きアピールをして一人でも欠員を減らしたいと思っています。

問 町関連のバスの利用率と利用条件は。

教育部長 西原町教育委員会バスは、教育委員会、町議



◇「ウェルネス」で東海岸に付加価値を
◇MICEを活かしたまちづくり

問 西海岸リゾート開発と一線を画す今後の西原町の発展の為に「ウェルネス」という方向性を目指すべきだと考えるか。

町長 東海岸をウェルネスという視点で西海岸と差別化を図っていく。東海岸の特性にしていこうという御提案ですが、大変いい考えだと私も思っています。高齢化していく中で、健康というものがキーワードになっていく、健康に対して若い人からお年寄りまで、常に意識しながら日常のライフスタイルをつくり上げていくという面においてのウェルネスという捉え方をすれば、今進めている福祉分野に十分活かせるのかなと思います。

問 観光協会設置について

建設部長 現在、検討会の開催を目指し、近隣市町村に対し、観光協会への補助金及び役割等について情報収集をしている状況です。

問 MICEを活かした観光光線について伺う。

建設部長 現在、南国国道事務所、国道西原バイパス延伸に向けた調査が行われており、平成28年度から29年度にかけて、ルート案が示されてくるものと考えております。早急に西原バイパスの事業化を要望していきたい。

問 MICE施設周辺のゾーニングについて

都市整備課長 ホテルの件ですが、きらきらビーチの左側緑地にはできないか、今後調整していきたい。実際県が可能性として描いている案で町としても望ましい案だと考えております。

問 地域の環境が変わる点についていかがか。

都市整備課長 今の住宅地



◇町の人口問題
◇河川、道路行政
◇民生委員定数問題
◇町バスの利用問題

問 学路や交通安全上影響がある箇所を優先に作業を行っております。

問 西原東小学校の裏門側小那覇川に、フタもしくは柵を設置できないか。

建設部長 当該箇所は平成25年5月の豪雨時に氾濫し、その後も何度か氾濫には至らないが水位が上がった報告がある。ふたがけについては河川管理上好ましくなく、現時点では考えていない。しかしながら通学路でもあり安全対策として町道側への転落防止柵の設置を検討したい。

問 民生委員児童委員の定数と現在の人数は。

福祉部長 平成27年9月1日現在52名、定数が68名で16名の不足となります。

問 16名の不足で、ケアに支障はでないか、また補充の対策は。

福祉部長 支障は出ておらず継続的に自治会長、民生委員に協力を求めています。あと役場のOB等、教員のOB等へも、引き続きアピールをして一人でも欠員を減らしたいと思っています。

問 町関連のバスの利用率と利用条件は。

教育部長 西原町教育委員会バスは、教育委員会、町議

問 学路や交通安全上影響がある箇所を優先に作業を行っております。

問 西原東小学校の裏門側小那覇川に、フタもしくは柵を設置できないか。

建設部長 当該箇所は平成25年5月の豪雨時に氾濫し、その後も何度か氾濫には至らないが水位が上がった報告がある。ふたがけについては河川管理上好ましくなく、現時点では考えていない。しかしながら通学路でもあり安全対策として町道側への転落防止柵の設置を検討したい。

問 民生委員児童委員の定数と現在の人数は。

福祉部長 平成27年9月1日現在52名、定数が68名で16名の不足となります。

問 16名の不足で、ケアに支障はでないか、また補充の対策は。

福祉部長 支障は出ておらず継続的に自治会長、民生委員に協力を求めています。あと役場のOB等、教員のOB等へも、引き続きアピールをして一人でも欠員を減らしたいと思っています。

問 町関連のバスの利用率と利用条件は。

教育部長 西原町教育委員会バスは、教育委員会、町議

問 学童が利用できないのは何故か、利用できる様にならないか。

生涯学習課長 学童の協議会については使用許可をしております。単独の学童クラブは見合わせておりますが、検討していきたいと思

問 学童が利用できないのは何故か、利用できる様にならないか。

生涯学習課長 学童の協議会については使用許可をしております。単独の学童クラブは見合わせておりますが、検討していきたいと思

◇「ウェルネス」で東海岸に付加価値を
◇MICEを活かしたまちづくり

問 西海岸リゾート開発と一線を画す今後の西原町の発展の為に「ウェルネス」という方向性を目指すべきだと考えるか。

町長 東海岸をウェルネスという視点で西海岸と差別化を図っていく。東海岸の特性にしていこうという御提案ですが、大変いい考えだと私も思っています。高齢化していく中で、健康というものがキーワードになっていく、健康に対して若い人からお年寄りまで、常に意識しながら日常のライフスタイルをつくり上げていくという面においてのウェルネスという捉え方をすれば、今進めている福祉分野に十分活かせるのかなと思います。

問 観光協会設置について

建設部長 現在、検討会の開催を目指し、近隣市町村に対し、観光協会への補助金及び役割等について情報収集をしている状況です。

問 MICEを活かした観光光線について伺う。

建設部長 現在、南国国道事務所、国道西原バイパス延伸に向けた調査が行われており、平成28年度から29年度にかけて、ルート案が示されてくるものと考えております。早急に西原バイパスの事業化を要望していきたい。

問 MICE施設周辺のゾーニングについて

都市整備課長 ホテルの件ですが、きらきらビーチの左側緑地にはできないか、今後調整していきたい。実際県が可能性として描いている案で町としても望ましい案だと考えております。

問 地域の環境が変わる点についていかがか。

都市整備課長 今の住宅地

問 域の中には交通量を導かないことが大前提であり、一番が地域の安全を守る。だから道路が整備されたところからの土地利用を考えて、ホテルの位置というのは必ず整備済みの道路から出入りできるように前提で計画は立てていきますので、我謝の集落の中に、計画を立てていくことはしません。今後はこういう土地利用、道路整備状況を見ながら位置配置を考えていきたいと思っています。

問 与那原町東浜みたいに高さ制限を緩和することも検討しているか。

都市整備課長 はい、そのとおりです。